

部長職を対象とした、1対1のコーチングプログラム 「シニアマネジメント・コーチング」サービス提供開始

企業における経営・人事課題の解決および、事業・戦略の推進を支援する株式会社リクルートマネジメントソリューションズ（本社：東京都港区 代表取締役社長：山崎 淳 以下、当社）は、2023年11月、部長向けコーチングプログラム「シニアマネジメント・コーチング」のサービス提供を開始しました。

● プログラム開発の背景と目的

不確実で複雑性の高い昨今、人・組織の変革がこれまで以上に求められています。企業における変革を進めていくうえでは、部長層のリーダーシップが重要な要素の1つとなります。しかし、正解がなく変化の激しい時代において、「これまでのやり方では対応出来ないかもしれない」という不安を持つものの、立場上相談できる相手がおらず、悩みを抱えている部長層は少なくありません。

そこで、部長層が「本当に安心・安全だ」と思える対話の場を提供し、本来の自分を生かしながら、各状況に適応したリーダーシップを発揮出来るようになるためのコーチングプログラムを開発しました。

● プログラムの特長・概要

● 「シニアマネジメント・コーチング」3つの特長

1. 個別性の高さ

部長職は、部署毎に期待や役割が大きく異なります。そのような部長職に対し、一律の学びを提供するのではなく、各部長の課題やニーズに沿った、個別性の高い支援が可能です。

2. 日常をテーマにした継続支援

本商品は、共通の定型コンテンツを敢えて置かず、受講者の日常をテーマに6カ月間の継続支援をいたします。6カ月の間に、新たな取り組みの後押しと、その振り返りのサイクルを回すことで、受講者の変容の可能性を高められます。

3. 心理的安全性が高い場

部長職は、立場や建前上、本音や弱みを社内で吐露することが難しいポジションです。コーチングの場では、周囲からの目線やステークホルダーを気にせずに、本音や弱みを吐露できるため、本心からくる自分なりの答えを見つけることが出来ます。この答えが、受講者が自信を持てる判断軸を創ることに繋がります。

● 期待効果

- 受講者の価値観・信念が明確になり、本来の自分に気付く
- 周囲からの期待と本来の自分を統合することで、自身が取り組むべきテーマが見つかる
- 職場実践と振り返り（コーチング）のサイクルを回すことで、自分らしいリーダーシップ発揮の方法を掴む

2023年11月17日

● プログラムの流れ

6回のセッションとその間の実践を通じ、受講者が「部長職として、本来の自分を生かしながら、各状況に適応したリーダーシップを発揮できる」よう支援します



● プログラムの詳細

- **サービス名:** シニアマネジメント・コーチング
- **対象:** 部長職
- **対応ニーズ:** 部長層に求められるリーダーシップをより自覚的に磨き続けてほしい
 - 部長として早期に立ち上がってほしい
 - 他の人事施策として行った360度サーベイで分かった能力開発テーマに向き合ってほしい
 - 次の経営人材として、一つ上の視野を獲得してほしい
- **実施形態:**
 - 形式: 1対1のセッション
 - 回数: 全6回
 - 期間: 6カ月程度
 - 時間: 1回あたり90分
 - 場所: 貴社会場もしくは、オンライン
- **実施料金:** 別途お見積もり。営業担当またはサービスセンターへお問い合わせください。

※さらに詳細をご覧になりたい方は [こちら](https://www.recruit-ms.co.jp/service/service_detail/org_key/co006/) (リンク先: https://www.recruit-ms.co.jp/service/service_detail/org_key/co006/)

リクルートマネジメントソリューションズについて

ブランドスローガンに「個と組織を生かす」を掲げ、クライアントの経営・人事課題の解決と、事業・戦略推進する、リクルートグループのプロフェッショナルファームです。日本における業界のリーディングカンパニーとして、1963年の創業以来、領域の広さと知見の深さを強みに、人と組織のさまざまな課題に向き合い続けています。

- 事業領域：人材採用、人材開発、組織開発、制度構築
- ソリューション手法：アセスメント、トレーニング、コンサルティング、HR アナリティクス
また、社内に専門機関である「組織行動研究所」「測定技術研究所」を有し、理論と実践を元にした研究・開発・情報発信を行っております。※WEB サイト：<https://www.recruit-ms.co.jp>